Report for Creating Peace and Happiness
Musashino University Creative Happiness Incubation
武蔵野大学しあわせ研究所通信 Vol. 192
2026 年 11 月 13 日発行

ウェルビーイング学部における自然環境系授業の効果検証



研究員 吉野優香、菅原育子、山田博、中村一浩

「ウェルビーイング学部ウェルビーイング学科（以降 WB 学部と表記）」は，2024 年の春に武蔵野大学に開設された新設学部です。2025 年度時点では，1 期生と 2 期生が在籍し，「あなたにしかつくれないしあわせがある」のステートメントのもとに日々学んでいます。

WB 学部のカリキュラムにおける特徴的な内容の 1 つが，充実した「自然環境系」科目です。自然環境系科目は，1 年次の自然・境入門 A/B，2 年次の自然・環境基礎 A/B，自然環境プロジェクトを指します。これらの科目は，WB 学部が育むことを目指す「学ぶ力」,「対話する力」,「構想する力」,「実現する力」の基礎である「人や社会を含む広義の自然と私たちの命や生活のつながりを感じる力」を獲得することを目指すものです。

WB 学部の自然環境系科目は，いわゆる自然や環境に関する学びとは異なり，畑での活動を通して観察力を身につけたり，自然と人の相互作用を体感したりする学習内容です。そのため，学術的な文脈においてどのような概念が学習されているのかわかりにくいという難点があります。

本研究は，自然環境系科目が学習のねらいとする内容を，学術的に既存の概念に落とし込み，WB 学部生の自然環境系科目の学びを明らかにすることを目的としました。自然環境系科目での学びには，畏怖や自然への感情反応，環境保全行動などが該当すると考えました。調査は，時期と対象者を変え，自然環境系科目が初学段階である 1 年生への調査と，自然環境系科目を 1 年間または 2 年間修めた WB 学部生および他大学 1，2 年生への調査を行いました。

その結果，初学段階の WB 学部生は，入学前までに虫を捕まえるなどの自然体験をしているほど，自然への嫌悪感が低いことや精神的健康が高いことがわかりました。また，自然環境系科目を修めた WB 学部生は，他大学 1，2 年生と比べ，自然への感情反応における回復感や関心・保護，神秘感が高く，嫌悪感が低いこと，環境保全行動には差が見られないことがわかりました。

他大学 1，2 年生における自然や環境に関する科目の履修の有無間で，自然への感情反応と環境保全行動の差を確認しました。自然への感情反応は差がなく、環境保全行動は履修ありの方が高く報告されました。

つまり，WB 学部のカリキュラムにおける自然環境系科目には，他の自然や環境に関する学びとは異なる学習効果がありました。自然環境系科目によって獲得された，「人や社会を含む広義の自然と私たちの命や生活のつながりを感じる力」によって，今後 WB 学部生の学びがどのように結実するか，見守りたいと考えています。

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World
Musashino University
Musashino University Creating Happiness Incubation
武蔵野大学しあわせ研究所　電話：03-5530-7730
東京都江東区有明３－３－３　メール：mhi@musashino-u.ac.jp